

JICAベトナム事務所 月報

第183号（2025年7月号）
2025年8月8日発行

本月報に関するご意見、ご要望は
vt_oso_rep@jica.go.jp までお送り下さい

Website（日・越・英）：
<https://www.jica.go.jp/overseas/vietnam/index.html>

Facebook（越）：
<https://www.facebook.com/jicavietnam/>

発行：JICA ベトナム事務所広報班

目次

- 海外就労希望者のための DOLAB-JICA (DJ App) プラットフォームが始動 3
- 遠隔医療を通じた医療人材育成プロジェクトをスタート 4
- JICA 海外協力隊と配属先教師による日本語研究授業会の開催 5
- 海外投融資「女性中小零細事業者支援事業」に対する融資契約の調印 6
- 海外投融資「農業セクター支援事業」に対する融資契約の調印 7
- 「ベトナム消防・救助能力向上プロジェクト」救助研修実施 8

海外就労希望者のための DOLAB-JICA (DJ App) プラットフォームが始動



来場者による DJ App の体験

7月30日、ハノイ市において、日本を目指すベトナム人海外就労希望者向けの求人情報プラットフォーム「DOLAB-JICA (DJ App) プラットフォーム」の始動を記念した公開式が行われ、日・越政府関係者、国際機関、送出機関等から約 260 名が参加しました。本プラットフォームは技術協力「ベトナム人海外就労希望者の求人情報へのアクセス支援プロジェクト」を通じて開発され、海外就労希望者がスマホアプリやパソコンで求人情報を閲覧し、仲介者を介さずそれらの求人情報を扱う送出機関に直接アクセスすることができるようになるものです。

このプラットフォームの始動により、悪質な仲介業者による搾取等を防止し、透明性の高い海外就労を促進することで、日本を目指すベトナム人海外就労希望者が安全かつ公正に就労機会を得られる環境がより整備され、人権尊重の取り組みが進むことが期待されます。

遠隔医療を通じた医療人材育成プロジェクトをスタート

7月8日、ベトナム保健省とJICAは、ハノイにて「遠隔技術を活用した医療人材能力向上体制強化プロジェクト」のキックオフ会合を共催しました。会合には保健省副大臣トゥアン氏をはじめ、保健省の関連部局、ラオカイ省保健局（旧エンバイ省）、全国の主要高次医療機関の代表ら約50名が出席しました。

本プロジェクトは、遠隔診療や研修などの臨床面の支援にとどまらず、遠隔医療の制度設計や運営体制の強化にも注力した、医療分野の中長期的なデジタルトランスフォーメーションを推進するものです。中心となるのは、医師間（Doctor-to-Doctor: D-to-D）の遠隔医療モデルであり、上下位医療機関間での臨床判断支援や知識移転を促進します。

パイロット活動は北部のラオカイ省で実施され、地方部における質の高い医療アクセスの改善と、将来的な全国展開に向けた基盤整備を目指しています。会合の中では、関係機関による役割分担の確認も行われ、JICA人間開発部吉田審議役からは、本プロジェクトが医療格差の是正に貢献するものであるとの期待が述べられました。

JICAは今後もベトナムの医療分野における制度構築と人材育成を、技術協力を通じて支援していきます。



キックオフ会合への参加者の集合写真

JICA 海外協力隊と配属先教師による日本語研究授業

2025年7月10-11日に、JICA 海外協力隊として派遣中の日本語教育隊員で組織する日本語教育分科会が主導し、ダラット大学の協力を得て、ベトナムにおける日本語教育の発展を促進するための研究授業会を開催し、日本語教育に関わる隊員8名と、隊員の配属先大学で日本語の授業を行うベトナム人講師12名が参加しました。

本研究授業会では、ベトナムの各大学で課題となっている会話の授業での学生の消極的な態度、発音の不正確さ、外国人との会話への抵抗感や他言語と比べて習得が難しい日本語を学習する上で、学生のモチベーション低下などの問題解決に取り組むために、会話授業の質の向上、授業の魅力を高める方法、評価方法、会話試験の作成方法、学生の学習意欲向上への取り組みについて、隊員と同僚の講師が経験や知識を共有するワークショップを実施しました。

また、事例研究を通じて教訓を引き出すことにも取り組みました。今回得た具体的な知見や経験は各大学での教育の質の向上につながり、学習者の増加や効率的な学習方法の導入により、今後のベトナムにおける日本語教育分野の発展に貢献することが期待されます。

日本語教育は、海外協力隊事業の重点分野の1つであり、現在は10名がベトナムの各地で活動しています。

JICAは隊員の派遣を通じて、ベトナムの経済社会の発展を支援するだけでなく、ベトナムと日本の友好協力関係と相互理解がさらに深まることを期待しています。



日本語教育隊員による活動報告・相談

海外投融資「女性中小零細事業者支援事業」に対する融資契約の調印



調印式の様子

JICA は、7 月 29 日、Vietnam Prosperity Joint Stock Commercial Bank (VPBank) との間で、「女性中小零細事業者支援事業」に対する融資契約の調印式典を開催しました。カナダ開発融資機関 (FinDev Canada)、オーストラリア輸出金融公社 (EFA)、英国国際投資公社 (BII)、三井住友銀行との協調融資で、ベトナムにおけるサステナブルファイナンスの拡大に貢献します。

ベトナムでは、中小零細事業者が全企業の 97% 以上、雇用の 36% 以上を占め、経済のなかで重要な役割を担っています。しかし、女性経営者は約 20% とまだ少数。事業も小規模で、金融アクセスにも課題があります。

JICA の融資は、女性が経営する中小零細企業向けの融資に活用され、女性経営者による事業の開始や拡大を支えます。2018 年の G7 サミットで設立された、ジェンダー平等に向けた投資促進のイニシアティブ「2X Challenge」にも貢献します。

JICA は、本事業を通じて、ベトナムの女性が経営する中小零細事業者の金融アクセスを改善し、同国の持続可能な成長に貢献します。

海外投融資「農業セクター支援事業」に対する 融資契約の調印

JICA は、7 月 31 日、Ho Chi Minh City Development Joint Stock Commercial Bank (HDBank)との間で、「農業セクター支援事業」に対する融資契約の調印式典を開催しました。本事業は Development Finance Institute Canada(以下、「FinDev Canada」という。)及び三井住友銀行との協調融資となり、FinDev Canadaとは初の協調融資案件となります。

本事業はベトナムにおいてHDBankへの長期融資を行うことにより、同国の農業セクターにおける金融アクセス改善を図り、もって同国における農業生産拡大、農民所得の向上に寄与するものです。

さらに、未だ萌芽期にあるベトナムの持続可能なファイナンス市場に長期資金を供給し同国の持続可能な市場の成長を促進します。また、JICA 融資分は、HDBank のベトナムの農業セクター向け貸付資金として活用されます。

JICA は引き続きベトナムの農業分野への発展を支援し、国の持続可能な成長に貢献していきます。



調印式の様子

「ベトナム消防・救助能力向上プロジェクト」救助 研修実施



斜めブリッジ救助

7月7日から3週間に亘り、全国各地から消防職員40名がハノイに参集し、「救助研修」が実施されました。本研修は、ベトナム公安省消防警察局をカウンターパートとし、2023年11月に始動した「ベトナム消防・救助能力向上プロジェクト」の一環として行われています。

研修では、日本で40年以上の消防・救助活動従事歴をもつ長沢チーフアドバイザーによる統括指導の下、本プロジェクトで育成対象とする消防警察局訓練センター教官及びベトナム北部各地より派遣された職員に対するこれまでの指導成果の確認と一層の指導力の向上を狙いとしています。連日の炎天下の中、高層ビルなどの立体火災に対応した消防活動訓練、迅速かつ安全な人命救出方法など、研修生からは日々貪欲に吸収しようとする姿勢が感じられます。

本研修は、三連はしごや救助ロープ、担架、破壊器具など日本の資機材を活用しながら、コアとなる日々の実科訓練のほか、山間部での実働訓練、日系各社の御協力の下、電気自動車(EV)火災に関する出前講義や緊急時の操作を学ぶエレベーター会社の視察など、多様な研修カリキュラムが組まれています。

「訓練に終わりなし」のごとく、年末にかけて『はしご隊長及びはしご機関員研修』、『ポンプ機関員研修』や『小隊長研修』、『大隊長研修』と休みなく各種研修が計画されています。

本プロジェクトに対するカウンターパートからの強い要請と期待に応えるべく、プロジェクトの成果を地道にかつ着実に積み上げていくことで、ベトナムの安全・安心な社会の構築に貢献していきます。